



神明中だより

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

令和4年11月15日

11月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28



「ハーモニー」クラスの調和を目指して

副校長 中里 勝司

今年度も早くも7ヶ月が過ぎ、日に日に秋が深まる季節となりました。学校の桜の葉は紅葉しはじめ、落ち葉が風に舞い始めています。朝夕は冷え込み日中との気温差が10℃以上という気候で体調を崩しがちですが、体調管理には気をつけたいところです。

先月8日（土）に杉並公会堂にて文化発表会を開催しました。合唱コンクールでは、生徒たちは各クラスの練習の成果を大いに発揮してくれました。結果に関わらず、生徒一人一人が達成感をもって終えることができたのではないかと思います。

生徒は金賞を受賞することを目標に、様々な困難や葛藤に立ち向かいながら練習に励みます。そこには個々の考え方の違いもあり、初めからクラス全員が一つになって目標に向いているわけではありません。

以前、ある担任の「クラスは“ハーモニー”だ」と言った言葉が印象に残っています。ハーモニーとは音楽で「和声」という意味ですが、一般的には物事の「調和」を表しています。合唱はそれぞれのパートが違う音やリズムを歌い、それが合わさって心地よいハーモニーとなります。クラスにはそれぞれに個性のある生徒がいて、お互いに協力し、役割を果たしながら、クラスが成り立っています。合唱練習でいきなり協力しよう、団結しよう、助け合おうと言っても、普段からの協力体制ができていないと意思の疎通は図れません。普段の掃除や給食当番、授業の中で協力できなければ良い合唱になるはずがありません。合唱の練習は普段の生活につながることを学ぶ機会でもあるのです。金賞受賞を目指すけれど、実はそれに取り組む過程にこそ、大事なことがあるのです。一人一人が力を出し合い、お互いが本気で一つのことに協力して取り組むことができはじめて、様々なことに成果を出すことができます。

自分のために頑張ること、そして仲間のために頑張ることの意義について学ぶことができたのではないのでしょうか。

合唱コンクールで培ったハーモニーを生み出す業を、クラスや学校をより良くするために役立ててほしいと思います。



《10月・11月のアルバム》

《1年 校外学習》10月26日（水）



オリンピックミュージアム



国立競技場



明治神宮

《2年 職場体験学習》10月26日（水）～28日（金）



飲食店



郵便局



スーパー

《自転車安全講習会》11月4日（金）



スタントマンによる迫力ある交通事故の実演

《杉並教育ビジョン2022（2年）》11月10日（木）



自分の意見をまとめているところ



意見交換の様子



【12月の予定】

12/1	（木）	歯科口腔指導（1）	11	（日）	杉並区中学校対抗駅伝大会
12/5	（月）	～9（金）三者面談	15	（木）	移動プラネタリウム（3）
10	（土）	土曜授業	22	（木）	美化活動⑥
		震災救援所訓練（1）	23	（金）	終業式

